

関西電力株式会社
高浜発電所第1号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第2012112号99

成績書管理番号：01

令和3年 / 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：01

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和 3 年 1 月 13 日
至 令和 3 年 1 月 13 日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	関原発第478号(2020年12月11日)
--------------------	-----------------------

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：01

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和3年 1月13日	良	平沢 淳	ボイラー・タービン 主任技術者 	なし

3

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：01

検査年月日：令和3年 / 1月 / 13日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録
(一号検査)

成績書管理番号：01

検査年月日：令和3年 1月 13日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	◎良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	良・◎	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	良・◎	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：01

検査年月日：令和3年 1月 13日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査結果

検査対象			
一次冷却材の循環設備 主要弁 主配管 化学体積制御設備 主要弁 主配管 <div style="text-align: center;">別添 / 参照</div>			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
組立て及び据付け状態を確認する検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">目視</div> 記録確認
備考 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。 ※ 適合性確認検査成績書の識別番号： ・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照			

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録
 (一号検査)
 (立会検査)

成績書管理番号：01

検査年月日：令和3年 1月 13日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査結果

検査対象設備名	項目	測定値等	検査結果	検査方法
一次冷却材の循環設備 主要弁 主配管	組立て及び据付け状態 を確認する検査	-	良	目視 ^{※1}
化学体積制御設備 主要弁 主配管	組立て及び据付け状態 を確認する検査	-	良	
備考				
※1：目視にて確認した範囲 <ul style="list-style-type: none"> ・弁(1-8379A)及び弁(1-8379B)の撤去 ・弁(1-8379A)～1次冷却材管ループA 低温側までの配管の撤去 ・抽出水再生クーラ～弁(1-8146、1-8147)までの配管の一部の撤去 ・弁(1-8147)～弁(1-8379A)までの配管の撤去 				

設備概要 (平成23・11・21原第20号 (平成23年12月26日))

(三) 原子力設備

今回の変更の工事のみ記載する。

2. 原子炉冷却系統設備 (加圧水型原子力発電設備)

2. 4 一次冷却材の循環設備に係る次の事項

(6) 主要弁の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、駆動方法、個数及び取付箇所

		(注1)		
		変更前		変更後
名 称		1-8379A		撤 去
種 類	—	(注2、3) 逆止め弁		
最高使用圧力	MPa	(注4) 17.16		
最高使用温度	℃	(注4) 343		
主要寸法	呼び径	—	3B	
	弁箱厚さ	mm	— (注5)	
	弁ふた厚さ	mm	— (注5)	
材 料	弁 箱	—	(注6、7) SCS14A	
	弁 ふ た	—	(注6、7) SUSF316	
駆 動 方 法		—	—	
個 数	—	(注8) 1		
取 付 箇 所		—	■	

(注1) 既工事計画書では化学体積制御設備で整理

(注2) 記載の適正化

(注3) 既工事計画書には「逆止弁」と記載

(注4) 既工事計画届出書本文 (関若支発第59号平成13年7月9日届出) に記載の弁(1-8378A、1-8379A)～主冷却材管ループA、B低温側の値

(注5) 設計図面等に記載なし

(注6) 既工事計画書には「ステンレス鋼」と記載

(注7) 設計図面に記載のもの

(注8) 既工事計画書には弁名称「1-8379A、B」は個数「2」と記載

(7) 主配管の名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料

		変 更 前				変 更 後						
名 称	(注1、2)	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
		(注1、3)			(89.1)	(11.1)		SUS316TP				
一 次 冷 却 材 の 循 環 設 備	弁(1-8378A) ～ 1次冷却材管 ループB低温側	17.16	343	(89.1)	(11.1)	SUS316TP	変更なし					
				(89.1)	(11.1)	SUS316TP						
				(89.1)	(11.1)	SUS316TP						
一 次 冷 却 材 の 循 環 設 備	弁(1-8379A) ～ 1次冷却材管 ループA低温側	17.16	343	(88.9)	(11.1)	SUS27TP	撤 去					
				(89.1)	(11.1)	SUS316TP						
				(89.1)	(11.1)	SUS316TP						

()内は公称値を示す。

(注1) 記載の適正化

(注2) 既工事計画書には「1次冷却設備」と記載

(注3) 既工事計画書には「弁(1-8378A、1-8379A)～主冷却材管ループA、B低温側」と記載

2. 8 化学体積制御設備に係る次の事項

(6) 主要弁の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、駆動方法、個数及び取付箇所

		変更前	変更後	
名 称		1-8379B	撤 去	
種 類	—	(注1、2) 逆止め弁		
最高使用圧力	MPa	(注3) 17.16		
最高使用温度	℃	(注3) 343		
主要寸法	呼び径	—		3B
	弁箱厚さ	mm		— (注4)
	弁ふた厚さ	mm		— (注4)
材 料	弁 箱	—		(注5、6) A182F316
	弁 ふ た	—		(注5、6) A182F316
駆 動 方 法		—		—
個 数		—		(注7) 1
取 付 箇 所		—		

(注1) 記載の適正化

(注2) 既工事計画書には「逆止弁」と記載

(注3) 既工事計画届出書本文（関若支発第59号平成13年7月9日届出）に記載の弁(1-8146、1-8147)～弁(1-8378A、1-8379A)の値

(注4) 設計図面等に記載なし

(注5) 既工事計画書には「ステンレス鋼」と記載

(注6) 設計図面に記載のもの

(注7) 既工事計画書には弁名称「1-8379A、B」は個数「2」と記載

		変更前	変更後
名 称		1-8147	(注8)
種 類	—	(注1、2) 止め弁	
最高使用圧力	MPa	(注3) 18.8	
最高使用温度	℃	(注3) 343	
主要寸法	呼び径	—	3B
	弁箱厚さ	mm	— (注4)
	弁ふた厚さ	mm	— (注4)
材 料	弁 箱	—	(注5、6) A351CF8M
	弁 ふ た	—	(注5、6) A351CF8M
駆 動 方 法	—	(注1、7) 空気作動	
個 数	—	1	
取 付 箇 所	—		

(注1) 記載の適正化

(注2) 既工事計画書には「玉形弁」と記載

(注3) 既工事計画届出書本文（関シ発第208号平成12年3月30日届出）に記載の
抽出水再生クーラ～弁(1-8146、1-8147)の値

(注4) 設計図面等に記載なし

(注5) 既工事計画書には「ステンレス鋼」と記載

(注6) 設計図面に記載のもの

(注7) 既工事計画書には「空気式」と記載

(注8) 申請範囲外であるが、記載の適正化のために記載（1-8147は主要弁に
該当しないため見直しを行う）

13/E

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
化学 体積 制御 設備 弁(1-8146) ~ 弁(1-8378A)	17.16	343	(注1、2) (88.9)	(11.1)	SUS27TP	変更なし					
			(89.1)	(11.1)	SUS316TP						
			(89.1) /	(11.1) /	SUS316TP						
			(89.1) /	(11.1) /							
弁(1-8147) ~ 弁(1-8379A)	17.16	343	(注1、2) (88.9)	(11.1)	SUS27TP	撤 去					
			(89.1)	(11.1)	SUS316TP						
			(89.1) /	(11.1) /	SUS316TP						
			(89.1) /	(11.1) /							

()内は公称値を示す。

(注1) 記載の適正化

(注2) 既工事計画書には「弁(1-8146、1-8147)~弁(1-8378A、1-8379A)」と記載

関西電力株式会社
高浜発電所第1号機
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第2012112号99

成績書管理番号：02

令和5年8月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：02

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和5年8月28日
至 令和5年8月28日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	関原発第478号(2020年12月11日) 関原発第606号(2021年 2月25日) 関原発第202号(2022年 7月 1日) 関原発第541号(2022年12月15日) 関原発第 74号(2023年 5月26日) 関原発第159号(2023年 6月21日) 関原発第224号(2023年 7月13日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

検査結果一覧表

成績書管理番号：02

検査年月日	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
令和5年 8月28日	良	上田 洋 宇野 正登 江頭 豊	ホイラー タービン 主任技術者 [Redacted] 電気主任技術者 [Redacted] 発電用炉内主任技術者 [Redacted]	なし

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録
共通事項

成績書管理番号：02

検査年月日：令和5年 8月 28日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査前確認事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	良・—	

関西電力株式会社高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録 (五号検査)

成績書管理番号：02

検査年月日：令和 5 年 8 月 28 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	⊙良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	⊙良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	⊙良・—	
系統構成が完了していること。	立会 記録確認	⊙良・—	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (五号検査)

成績書管理番号：02

検査年月日：令和 5 年 8 月 28 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査結果

検査対象			
原子炉冷却系統施設 一次冷却材の循環設備 主要弁、主配管 化学体積制御設備 主要弁、主配管 別添1参照			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
機能・性能検査 運転性能検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 目視 </div> 記録確認
備考 記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※2）による。 ※2 適合性確認検査成績書の識別番号：T1-2020-1-(五) ・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照			

関西電力株式会社高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録
 (五号検査)
 (立会検査)

成績書管理番号：02

検査年月日：令和 5 年 8 月 28 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査結果

検査対象設備名	項目	測定値等	検査結果	検査方法
原子炉冷却系統施設 一次冷却材の循環設備 主要弁、主配管 化学体積制御設備 主要弁、主配管 別添 1 参照	運転性能検査	別添 2 運転性能検査記録 参照	良	目視
備考				

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録
検査用計器一覧表

成績書管理番号：02

検査年月日：令和5年8月28日

検査項目	計器名称	計器番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
負荷検査	AループRCS平均温度（保護系） CH1 1分間平均値				2023. 5. 22 ※	
	B1ループRCS平均温度（保護系） CH2 1分間平均値				2023. 5. 23 ※	
	B2ループRCS平均温度（保護系） CH4 1分間平均値				2023. 5. 23 ※	
	CループRCS平均温度（保護系） CH3 1分間平均値				2023. 5. 23 ※	
	加圧器圧力（保護系）CH1				2022. 11. 29 ※	
	加圧器圧力（保護系）CH2				2022. 11. 29 ※	
	加圧器圧力（保護系）CH3				2022. 11. 29 ※	
	加圧器圧力（保護系）CH4				2022. 11. 29 ※	
	加圧器水位CH1				2023. 1. 20 ※	
	加圧器水位CH2				2023. 1. 20 ※	
	加圧器水位CH3				2023. 1. 20 ※	
	加圧器水位CH4				2023. 1. 20 ※	
	蒸気発生器熱出力合計値				2023. 4. 5 ※	
	充てんライン流量 1分間平均値				2022. 12. 8 ※	
	抽出水流量 1分間平均値				2022. 12. 8 ※	
	格納容器じんあいモニタ 1分間平均値				2023. 4. 7 ※	
	格納容器ガスモニタ 1分間平均値				2023. 4. 7 ※	
	発電機電力 5分間平均値				2023. 1. 11 ※	

※：次回定期事業者検査まで

(F.S：フルスパン)

設備概要 (平成23・11・21原第20号 (平成23年12月26日))

(三) 原子力設備

今回の変更の工事のみ記載する。

2. 原子炉冷却系統設備 (加圧水型原子力発電設備)

2. 4 一次冷却材の循環設備に係る次の事項

(6) 主要弁の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、駆動方法、個数及び取付箇所

		(注1) 変更前	変更後	
名 称		1-8379A	撤 去	
種 類	—	(注2、3) 逆止め弁		
最高使用圧力	MPa	(注4) 17.16		
最高使用温度	℃	(注4) 343		
主要寸法	呼び径	—		3B
	弁箱厚さ	mm		(注5) —
	弁ふた厚さ	mm		(注5) —
材 料	弁 箱	—		(注6、7) SCS14A
	弁 ふ た	—		(注6、7) SUSF316
駆 動 方 法		—		—
個 数		—		(注8) 1
取 付 箇 所		—		—

(注1) 既工事計画書では化学体積制御設備で整理

(注2) 記載の適正化

(注3) 既工事計画書には「逆止弁」と記載

(注4) 既工事計画届出書本文 (関若支発第59号平成13年7月9日届出) に記載の弁(1-8378A、1-8379A)～主冷却材管ループA、B低温側の値

(注5) 設計図面等に記載なし

(注6) 既工事計画書には「ステンレス鋼」と記載

(注7) 設計図面に記載のもの

(注8) 既工事計画書には弁名称「1-8379A、B」は個数「2」と記載

(7) 主配管の名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
1 次 冷 却 材 の 循 環 設 備	(注1、2)										
	(注1、3)			(89.1)	(11.1)	SUS316TP					
	弁(1-8378A)	17.16	343	(89.1)	(11.1)	SUS316TP					変更なし
	~		/	/							
	1次冷却材管 ループB低温側		/	/	SUS316TP						
	(89.1)		(89.1)	(11.1)							
	(注1、3)			(88.9)	(11.1)	SUS27TP					
	弁(1-8379A)	17.16	343	(89.1)	(11.1)	SUS316TP					撤 去
	~		/	/							
	1次冷却材管 ループA低温側		/	/	SUS316TP						
	(89.1)		(89.1)	(11.1)							

()内は公称値を示す。

(注1) 記載の適正化

(注2) 既工事計画書には「1次冷却設備」と記載

(注3) 既工事計画書には「弁(1-8378A、1-8379A)~主冷却材管ループA、B低温側」と記載

2. 8 化学体積制御設備に係る次の事項

(6) 主要弁の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、駆動方法、個数及び取付箇所

		変更前	変更後	
名 称		1-8379B	撤 去	
種 類	—	(注1、2) 逆止め弁		
最高使用圧力	MPa	(注3) 17.16		
最高使用温度	℃	(注3) 343		
主要寸法	呼び径	—		3B
	弁箱厚さ	mm		(注4) —
	弁ふた厚さ	mm		(注4) —
材 料	弁 箱	—		(注5、6) A182F316
	弁 ふ た	—		(注5、6) A182F316
駆 動 方 法	—	—		
個 数	—	(注7) 1		
取 付 箇 所	—			

(注1) 記載の適正化

(注2) 既工事計画書には「逆止弁」と記載

(注3) 既工事計画届出書本文（関若支発第59号平成13年7月9日届出）に記載の弁(1-8146、1-8147)～弁(1-8378A、1-8379A)の値

(注4) 設計図面等に記載なし

(注5) 既工事計画書には「ステンレス鋼」と記載

(注6) 設計図面に記載のもの

(注7) 既工事計画書には弁名称「1-8379A、B」は個数「2」と記載

		変更前	変更後
名 称		1-8147	(注8)
種 類	—	(注1、2) 止め弁	
最高使用圧力	MPa	(注3) 18.8	
最高使用温度	℃	(注3) 343	
主要寸法	呼び径	—	3B
	弁箱厚さ	mm	(注4)
	弁ふた厚さ	mm	(注4)
材 料	弁 箱	—	(注5、6) A351CF8M
	弁 ふ た	—	(注5、6) A351CF8M
駆 動 方 法		—	(注1、7) 空気作動
個 数		—	1
取 付 箇 所		—	

(注1) 記載の適正化

(注2) 既工事計画書には「玉形弁」と記載

(注3) 既工事計画届出書本文（関シ発第208号平成12年3月30日届出）に記載の
抽出水再生クーラ～弁(1-8146、1-8147)の値

(注4) 設計図面等に記載なし

(注5) 既工事計画書には「ステンレス鋼」と記載

(注6) 設計図面に記載のもの

(注7) 既工事計画書には「空気式」と記載

(注8) 申請範囲外であるが、記載の適正化のために記載（1-8147は主要弁に
該当しないため見直しを行う）

(7) 主配管の名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料

変 更 前						変 更 後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	
化学 体 積 制 御 設 備	抽出水再生クーラ ～ 弁(1-8146、1-8147)	18.8	343	(88.9)	(11.1)	SUS27TP	(注1) 抽出水再生クーラ ～ 弁(1-8146)	18.8	343	変更なし		
				(89.1)	(11.1)	SUS316TP				(注2) 撤 去		
				(89.1)	(11.1)	SUS316TP				変更なし		
				(89.1)	(11.1)	SUS316TP				(注3) 撤 去		
				(89.1)	(11.1)	SUS316TP				(注4) 撤 去		
				(89.1)	(11.1)	SUS316TP				変更なし		
				(89.1)	(11.1)	SUS316TP				変更なし		

()内は公称値を示す。

(注1) 撤去に伴う記載の適正化

(注2) 「抽出水再生クーラ～弁(1-8147)」のうち、一部の管を撤去する。

(注3) 「抽出水再生クーラ～弁(1-8147)」のうち、すべての配管を撤去する。

(注4) 「抽出水再生クーラ～弁(1-8147)」のうち、管継手を撤去し外径(89.1)、厚さ(11.1)及び材料SUS316TPの配管に変更する。

14

		変 更 前				変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
化 学 体 積 制 御 設 備	(注1、2)	17.16	343	(88.9)	(11.1)	SUS27TP	変更なし				
	弁(1-8146)			(89.1)	(11.1)	SUS316TP					
	~			(89.1)	(11.1)	SUS316TP					
	弁(1-8378A)			(89.1)	(11.1)						
				—	—						
	(注1、2)			17.16	343	(88.9)					
弁(1-8147)	(89.1)	(11.1)	SUS316TP								
~	(89.1)	(11.1)	SUS316TP								
弁(1-8379A)	(89.1)	(11.1)									

()内は公称値を示す。
 (注1) 記載の適正化
 (注2) 既工事計画書には「弁(1-8146、1-8147)~弁(1-8378A、1-8379A)」と記載

関西電力株式会社
高浜発電所第1号機

構造、強度又は漏えいに係る試験を
することができる状態になった時及び工事の
計画に係る全ての工事が完了した時に係
る使用前検査成績書

設 備 名：原子炉冷却系統設備

系 統 名：一次冷却材の循環設備
主要弁
主配管
化学体積制御設備
主要弁
主配管

要領書番号：原規規収第 2012113 号 01

令和5年 8月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 関西電力株式会社
高浜発電所第1号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時及び工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
関原発第479号(2020年12月11日)
関原発第607号(2021年2月25日)
関原発第203号(2022年7月1日)
関原発第542号(2022年12月15日)
関原発第75号(2023年5月26日)
関原発第160号(2023年6月21日)
関原発第225号(2023年7月13日)
- 4 検査期日 自 令和5年8月28日
至 令和5年8月28日
- 5 検査場所 関西電力株式会社高浜発電所
福井県大飯郡高浜町田ノ浦
- 6 検査範囲 高浜発電所第1号機
検査対象施設及び範囲は、認可した工事計画に記載された施設。
- 7 判定基準 工事が電気事業法に基づき認可した工事計画に従って行われたものであること。
- 8 検査実施者及び検査結果 検査結果一覧表のとおり

検査結果一覧表

工事の工程	検査年月日	検査結果	電気工作物検査官	備考
構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時	令和5年8月28日	良	宇野正登	
工事の計画に係る全ての工事が完了した時	令和5年8月28日	良	宇野正登	